

■著者紹介

安本 典夫 (やすもと・のりお)

山口県出身

1943年生

1969年 京都大学大学院法学研究科修士課程卒業

1971年 同博士後期課程中退

1971年 立命館大学法学部助教授

1978年 同教授

2004年 立命館大学法学部・法科大学院教授

2009年 名城大学法学部教授・立命館大学名誉教授

2013年 大阪学院大学法学部・法科大学院教授

2016年 大阪学院大学法学部教授

主要編著書

『「民」による行政——新たな公共性の再構築』（小林武・見上崇洋と共編著，法律文化社，2005年）

『グローバル化と現代国家——国家・社会・人権論の課題』（中谷義和と共編著，御茶の水書房，2002年）

「複合的行政決定のあり方——東日本大震災復興特区法における復興整備計画制度をめぐって」大阪学院大学法学研究40巻1・2号（2014年）

「公務員の解散・解職請求権の政令による制限・再論」名城法学59巻1号（2009年）

「災害復興と法——復興まちづくりに焦点をあてて」公法研究61号（1999年）

「イギリスにおける開発利益の公共還元制度の生成——アスワット報告と1947年都市農村計画法」立命館法学212号（1990年）